

令和6年度

島根大学・鳥取短期大学

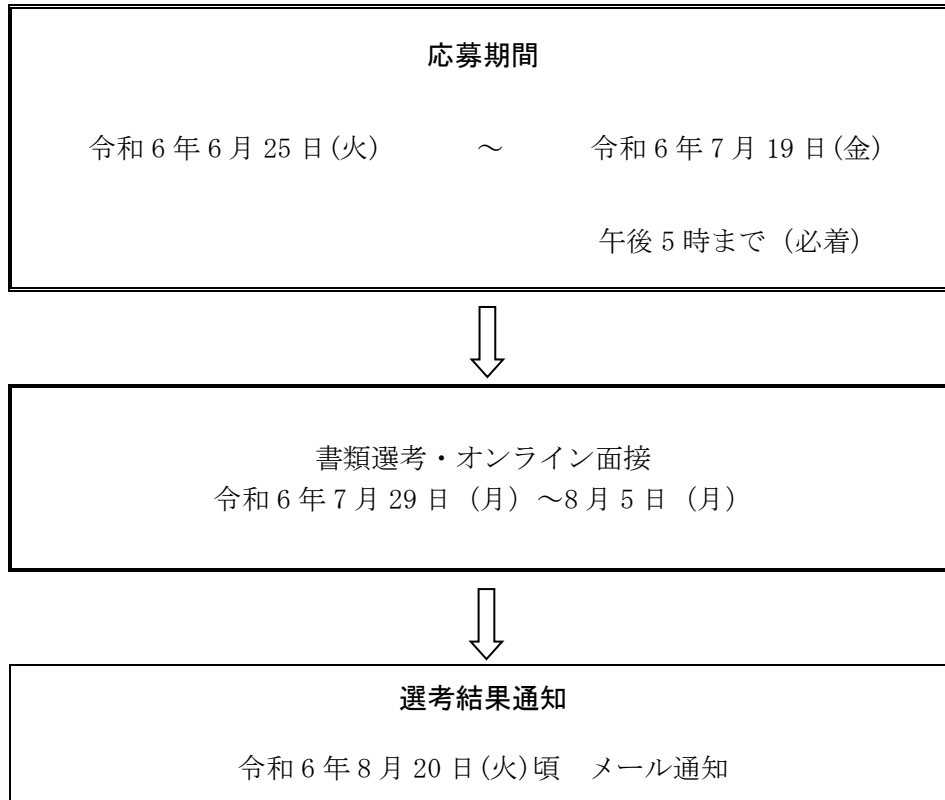
山陰ツーリズム人材育成塾

**(事業名:令和6年度訪日外国人旅行者周遊促進事業
「プラットフォーム型スクールによる観光人材創出・支援事業」)**

受講生募集要項

**島根大学 教育・学生支援本部 国際観光教育推進センター
鳥取短期大学 地域コミュニケーション学科
一般社団法人山陰インバウンド機構委託事業**

選考日程一覧



※この事業は、令和6年度訪日外国人旅行者周遊促進事業を活用する一般社団法人山陰インバウンド機構の委託を受けて実施するものです。

○山陰ツーリズム人材育成塾の趣旨・目的

今後の地方創生の重要な鍵となるのが地方による「観光」の取組であり、また観光産業は、幅広く他産業ともつながって地域経済を支える大きな柱となっています。山陰地域の活性化においても、「観光」は非常に大きな役割を担っています。

その「観光」とは、地域資源（伝統、生活文化、自然、産物等）を価値化し有効に活用すること、地域資源を活用しながら後世に残していくこと、観光地域づくり、観光ビジネスの展開等であり、そういった「観光」を実践できる人材が求められています。

本塾は、上述のような課題に応えるため、観光に関わる主体をつなぐ資質・能力を持つ人材を育成・輩出し、人材間のつながりを形成・発展することで、地域全体を活性化させることを目的とし、島根大学と鳥取短期大学の主催で開講します。地域社会に貢献する人材を育成・輩出する大学の使命において、本塾は今後を見据えた重要な取組です。また、「観光」のノウハウを持った一般社団法人山陰インバウンド機構と連携し、「観光」の現状把握や今後の取組や実践に必要な知識の習得、また自らの事業を企画・試行実践することができる教育プログラムを提供していきます。本塾の教育プログラムを通じて、①山陰地域を観光によって活性化させようという意志、②自らの観光ビジネス・活動を展開できる資質・能力、③地域の多様な主体をつなぐ・巻き込むスキルを持つ山陰の観光中核人材を育成します。

島根大学は教育機関として「観光」分野にも貢献できる人材の育成を重要な取組と考えており、本塾はその取組の一環です。

○本事業の運営体制について

本年度の山陰ツーリズム人材育成塾は、島根大学・鳥取短期大学・一般社団法人山陰インバウンド機構・株式会社ARKカンパニーの4者にて運営いたします。

○募集したい人材像

- ・観光で地域の課題解決や地域活性化を進めたいと考えている方
- ・地域に根差した観光事業の再構築を検討している方
- ・観光での新規事業や起業を検討している方
- ・現在、観光の現場で働き、上記のようなことを志している方

○育成する人材像

- ①山陰地域を観光によって活性化させようという意志
- ②自らの観光ビジネス・活動を展開できる資質・能力
- ③地域の多様な主体をつなぐ・巻き込むスキルを持つ山陰の観光中核人材

○教育プログラムの内容

山陰ツーリズム人材育成塾の教育プログラムは、山陰地域に求められる観光人材を育成するプログラムとして開発したもので、履修内容に示す講義・実習を受講すると共に、これらの知識を基に観光事業の開発に取り組みます。全体として、約5カ月間にわたって授業を受講します。塾生はプログラムを通じて、日本や地方を取巻く現状、観光産業の現状や本質、観光マーケティングの重要性、地方創生に必要な観光の取組を理解するとともに、事業展開や地域づくりの手法を習得し、地域課題を解決する企画を立案し、実行できる力を身に付けます。

なお、本プログラムは、ノンディグリーコース（学位取得を目的としないコース）として、通常の授業形態ではなく、オンラインにより行う授業（遠隔ライブあるいはオンデマンド）及び本学や観光現場において集中的に受講することにより、知識・技能を修得することを予定しています。

[授業の実施期間・形態については、ウェブサイトにて今後更新・周知します。]

https://tourism.shimane-u.ac.jp/RecurrentProgram/Sanin-Tourism_2024.html

<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=15010>

1. 募集人員 16名程度

2. 履修資格

既に事業に取り組んでおり（または企業に所属しており）新たな観光事業の展開を計画（検討）している者、または観光による地域活性化に熱意があり、今後、山陰地域で観光事業に取り組むことを計画（検討）している者（社会人、学生を問わない）。

3. 履修期間 令和6年9月9日（月）～ 翌年2月14日（金）（約5カ月間）

4. 受講料 無料 ※ただし、教育プログラム受講のために以下の費用負担が発生します。

- 大学で開催する講義・演習の場合、大学までの往復の交通費
- 実習地で開催する実習の場合、実習地までの往復の交通費（宿泊の場合は宿泊費・飲食費）
- インターネットを介した授業の受講に必要な機器（パソコンあるいはタブレット、Webカメラ、映像／音声ソフトや機器類）および通信費

5. 応募手続

(1) 応募方法

応募者は（3）の応募書類を取りそろえ、下のいずれかの方法で提出してください。

○Web フォームによる応募

下の URL から、山陰ツーリズム人材育成塾応募 Web フォームに必要事項等を記入の上、応募書類①②を添付して提出してください。

<島根大学 HP>

https://tourism.shimane-u.ac.jp/RecurrentProgram/Sanin-Tourism_2024.html

<鳥取短期大学 HP>

<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=15010>

※鳥取短期大学公式サイトから「山陰ツーリズム人材育成塾受講生募集」バナーをクリック

○郵送による応募

封筒に「山陰ツーリズム人材育成塾応募書類在中」と朱書きし、（2）の応募期間内に、島根県在住の方は島根大学に、鳥取県在住の方は鳥取短期大学に必着するように、「簡易書留」郵便で郵送してください。発送時に郵便局で到着予定日時を必ず確認してください。郵便事情等を十分考慮のうえ、早めに送付してください。

なお、島根、鳥取以外から応募される方は、島根大学に送付してください。

○持参による応募

大学窓口への持参による応募は、（2）応募期間の土日及び祝日を除く、午前9時から午後5時まで各大学で受け付けます。

(2) 応募期間

令和6年6月25日（火）～ 7月19日（金）午後5時まで（必着）

(3) 応募書類

提出書類等	摘要
① 志願書+履歴書	本学所定の用紙を使用し、写真1枚を貼付したもの ※Webフォームから応募する場合は、別途ファイルを添付しても可
② 志望理由書	本学所定の用紙を使用し、志望動機及び理由を記入してください。

○応募書類(①志願書+履歴書 ②志望理由書)については、下記のウェブサイトからダウンロードしてください。

<島根大学HP>

https://tourism.shimane-u.ac.jp/RecurrentProgram/Sanin-Tourism_2024.html

<鳥取短期大学HP>

<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=15010>

※鳥取短期大学公式サイトから「山陰ツーリズム人材育成塾受講生募集」バナーをクリック

(4) 応募書類提出先及び問合せ先

〒 690-8504 島根県松江市西川津町1060

島根大学 教育・学生支援部教育企画課

学生センター1階6番窓口(山陰ツーリズム人材育成塾担当)

E-mail epd-kkikaku@office.shimane-u.ac.jp

TEL (0852) 32-6053 (電話による受付時間 平日 9:00~17:00)

〒 682-8555 鳥取県倉吉市福庭854

鳥取短期大学 教務課(山陰ツーリズム人材育成塾担当)

E-mail kokusai@cygnus.ac.jp

TEL (0858) 26-9166 (電話による受付時間 平日 9:00~17:00)

6. 選考方法

[1次:書類選考]

応募者の提出書類(志願書・履歴書、志望理由書)をもとに、履修資格、志望動機、実務経験などを総合的に判断して選考します。また、次の方を優先に選考します。

- ・山陰在住者
- ・山陰出身者でUターンを既に計画している者
- ・Iターン等で山陰に移住を既に計画している者

応募者が募集人員に満たない場合でも、選考の結果不合格となる場合があります。

[2次:面接選考]

書類選考を合格した方を対象として実施

面接日:令和6年7月29日(月)~8月5日(月)

のうち指定する日時(記載の期間外に実施する場合があります。)

面接方法:オンライン面接

〔追加合格〕

募集人員に満たない場合には、原則として追加合格による補充を行います。

〔第2次募集〕

追加合格によっても、なお募集人員に満たない場合には、第2次募集を行うことがあります。

7. 選考結果

本人のメールに通知いたします。 令和6年8月20日(火)頃 送信予定

8. 履修内容

以下の知識習得講座、視察調査、ゼミ、発表会を履修します。

【知識習得講座】必修・8回実施（1講義：約60～90分）

科 目	概 要
専門家によるセミナー	実務経験豊富な講師（専門家）による講座です。観光・地域づくりの現場の事例に基づいて学習します。
講座テーマ	科 目
「観光の取組」の 必要性と意義	① 「観光」とは何か？地方を豊かにする「観光」と、求められる観光人材について
	② 日本の現状と観光政策、山陰の現状、調査事業より明らかになった山陰の魅力、地方の目指すべき姿等（DX事例を含めた取組）
観光の取組の 実践（事例）から学ぶ	③ デスティネーションマーケティングを中心に山陰の観光を考える。
	④ 観光商品開発と実践
	⑤ 持続可能な地域づくりと観光
	⑥ 観光まちづくりに必要な要素と考え方
その他、観光先進事例 に学ぶ	⑦ インバウンド観光客の受入体制づくりとアプローチ方法
	⑧ 地域資源を活かした観光事業の展開を知る

※講座の内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

【視察調査】近隣地域での1泊2日で実施

科 目	概 要
視察調査	地域資源を活用した地域づくりや観光ビジネスなど、持続的な取組が展開されている現場を視察。 ※視察地検討中

【ゼミ】必修・計10回実施（うち1回分をまとめて合宿形式での開催を予定）

科 目	概 要
課題プロジェクトゼミ	受講生各自の観光事業プロジェクトを設定し、講義／演習／実習で修得した知識と技能を用いて、観光事業の企画立案や観光商品の開発を遂行する。プロジェクト遂行を通して、修得した知識と技能を、実践的能力へと高めることを目指す。

【発表会】必修・1回（約3時間）

科 目	概 要
課題プロジェクト発表 （最終発表会）	教育プログラムの最後に受講生各自の観光事業プロジェクトの発表をおこない、専門家による評価・助言を受け、観光事業の実践に繋げる。

※上記履修内容については、変更となる場合があります。

9. 障がい等のある方の応募について

本コースに応募する者で、障がい等があり、履修上配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。

10. 個人情報の取扱いについて

提出された書類の氏名、住所等の個人情報については、応募者の選考、履修者への連絡のほか、教務修学事務関係、教育・研究活動関係等の業務を行うためにのみ利用します。他の目的に利用し、又は提供することはありません。

※島根大学・鳥取短期大学・山陰インバウンド機構・(株) ARK カンパニーの運営4者にて共有いたします。

11. その他

- 「知識習得講座」「ゼミ（合宿形式を除く）」「発表会」は、Web 会議システム（Zoom を予定）や、e-Learning のシステムを使用し、オンライン上で実施します。
- 「知識習得講座」「ゼミ」は、平日の夜間（午後7時以降）や土日を活かして実施します。「ゼミ」の実施日は受講者の都合と調整し、決定します。
- 「知識習得講座」のみの受講も可能です（なお、ゼミや視察調査に参加はできません）。詳しくはお問合せください。
- 山陰ツーリズム人材育成塾の活動を一部、SNS にて発信いたします。

* 事務局使用欄

令和 年 月 日

様式1 (志願書+履歴書)

令和6年度 山陰ツーリズム人材育成塾

* 事務局記入欄

志願書+履歴書

フリガナ				写真貼付 (縦4cm×横3cm)
氏名				
生年月日		年齢		
昭和 平成	年	月	日	
連絡先	現住所	〒		
	自宅電話	()	—	携帯電話 () —
	E-mail	※パソコンで使用できるアドレスを記入 @		
	勤務先名称			職名
	勤務先住所	〒		
	電話番号	()	—	勤続年数 ()年 ()ヶ月
学歴	高等学校			
	昭和・平成・令和	年	月	日 卒業
	大学		学部	学科
	昭和・平成・令和	年	月	日 卒業
学歴	大学		研究科	
	昭和・平成・令和	年	月	日 修了
職務経歴 (勤務先・部署・役職)				
年 月				
～ 年 月				
年 月				
～ 年 月				
年 月				
～ 年 月				
年 月				
～ 年 月				

個人情報の取扱いについて同意いたします。

(同意する場合は、にチェックを入れてください。)

※記入欄が不足する場合は、このフォーマットを拡張し記載してください。

様式2 (志望理由書)

令和6年度 山陰ツーリズム人材育成塾

*事務局記入欄

志 望 理 由 書

氏 名	
-----	--

志望動機・理由 (記入要領を参照) フォントサイズ 10.5pt 文字数 1,200字以内

【 応 募 要 領 】

【1. 記入要領】

応募書類（1）～（2）は、以下の各項をご参照の上作成してください。

（1）志願書+履歴書（様式1）

- ・様式1に記載されている全ての欄に記入してください。
- ・自宅電話（携帯）欄は、固定電話・携帯電話の両方を所有している者は、両方の番号を、固定電話・携帯電話のどちらかを所有している者は、所有している電話の番号を記入してください。
- ・E-mail欄には、パソコンで使用できるアドレスを記入してください。
- ・写真欄には、上半身・無帽・正面向き・背景無地のもので志願前6ヶ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を明記のうえ、貼付してください。
※Webフォームから応募する場合は、写真の電子データを様式1のファイルにはめ込むか、Webフォーム上で様式1のファイルとあわせて別ファイルとして提出しても構いません。

（2）志望理由書（様式2）

- ・本コースに応募するにあたり、応募者本人の志望動機・理由を記載してください。
- ・現在の応募者本人の仕事・活動内容等を踏まえ、新たに学びたいこと、もしくはさらに知識を深めたいこと、さらにそれらを活かした将来の活動プランがあればそれぞれをまとめて記載してください。
- ・記載内容は、履修者選考及び修了時評価の際の資料とするほか、本コースの方針や授業内容を検討するための貴重な資料として参考にさせていただきますのでご了承願います。

【2. 応募書類の提出】

（1）提出期限：令和6年7月19日（金）午後5時 必着

- ・Webフォームから応募する場合は、下のURLから「令和6年度 山陰ツーリズム人材育成塾 応募Webフォーム」のバナーを選択し、必要事項等を記入の上、応募書類を添付して提出してください。なお、Webフォームから応募する場合は、Googleにログインする必要があります。ログインした状態で提出してください。

<島根大学 HP>

https://tourism.shimane-u.ac.jp/RecurrentProgram/Sanin-Tourism_2024.html

<鳥取短期大学 HP>

<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=15010>

※鳥取短期大学公式サイトから「山陰ツーリズム人材育成塾受講生募集」バナーをクリック

- ・郵送する場合は、「簡易書留」郵便とし、封筒に「山陰ツーリズム人材育成塾応募書類在中」と朱書きしてください。発送時に郵便局で到着予定日時を必ず確認してください。
郵便事情等を十分考慮のうえ、島根県在住の方は島根大学へ、鳥取県在住の方は鳥取短期大学へ早めに送付してください。
なお、島根、鳥取以外から応募される方は、島根大学に送付してください。
- ・持参の場合の受付時間は、土日・祝日を除く午前9時から午後5時までとします。

（2）応募書類の請求・提出・問合せ先：

〒 6 9 0 - 8 5 0 4 島根県松江市西川津町 1 0 6 0

島根大学 教育・学生支援部教育企画課

学生センター 1階6番窓口（山陰ツーリズム人材育成塾担当）

E-mail epd-kkikaku@office, shimane-u. ac. jp

TEL (0852) 32-6053 (電話による受付時間 平日 9:00~17:00)

https://tourism.shimane-u.ac.jp/RecurrentProgram/Sanin-Tourism_2024.html

〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854

鳥取短期大学 教務課 (山陰ツーリズム人材育成塾担当)

E-mail kokusai@cygnus.ac.jp

TEL (0858) 26-9166 (電話による受付時間 平日 9:00~17:00)

<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=15010>

(3) 選考結果：選考結果については、応募者に個別にメールにて通知します。